

女と男いきいきネット

ひと ひと
女と男いきいきネットワーク久喜・通信第34号 2022, 1, 31 発行

受賞



久喜市令併十周年記念表彰

会長 内海弘美

令和三年十一月十三日（土

曜日）に、「久喜市の魅力と未来を考える集い」が開催されました。式典では、久喜市SDGsシンポジウムの開催と久喜市合併十周年記念表彰が併せて行われ、私たち「女と男いきいきネットワーク久喜」も久喜市のために尽力した団体として、市長より感謝状をいただきました。団体表彰三百十七団体、個人表彰十四名が表彰されました。これまで久喜市のために男女共同参画の視点から様々な活動を行ってきた実績を評価していただいたものと感じ、諸先輩方の志に敬意を表し、現会長として式典に参加させていただきながらこれからのネットワークの活動や男女共同参画を担えるように努力していくことを改めて

考えました。

SDGsシンポジウムでは講話に始まり、市民ワークショップによる「久喜市SDGsマップ」市民ができる取り組みの紹介や市内小学校における取り組みの紹介、最後に市長や有識者、ワークショップ参加者によりパネルディスカッションを行い、今後十年先を見据えた久喜市のまちづくりをテーマとして、活発な議論を交わしました。一市民として、今後の久喜市のまちづくりに積極的に関わっていきたいと感じました。「女と男いきいきネットワーク久喜」は、久喜市の中で今以上に活動を活発にしていける



よう、会員の皆様・市民の皆様のご理解ご協力よろしくお願

いたします。

表彰状

女と男いきいきネットウオーク喜会
貴団体は多岐にわたる本市の
市政の振興発展に寄与され
その功績は誠に顕著であります
よって本市合併十周年に際し
ここに表彰します
令和二年三月八日
大喜市長梅田修二



総会記念講演

「防災の心構えについて」

講師 笠松慶子氏
(埼玉県イツモ防災インストラクター・防災士)

四月十六日に「第十八回女と男いきいきネットウオーク喜会」が開かれ、記念講演として笠松慶子さんによる防災の心構えについてのお話がありました。実際に様々な防災グッズや紙芝居、パネル、パンフレットが掲示され、とてもわかり易く参考になるお話を伺うことができました。

最近では日本全国あちらこちらで地震が発生しており、マグニチュード7クラスの首都直下地震は今後三十年以内に70%の確率で発生し、最新の埼玉県地震被害想定調査結果では、県南東部の十一市区に震度6強の揺れが発生すると想定されています。

そんななか、日頃から災害に備えておくことは私達の生命を守る為の大変重要なことです。

今回笠松さんから学んだなかで特に大事な点、印象に残った点を以下にまとめましたので、ぜひ皆さん、参考にしてください。

* * *

① 地震に備えて、水・食べ物は「七日分」準備しておきましょう！

※水は生きていく源です。大人で一人一日3リットルが必要です。最低三日分、できれば七日分を家族の人数分用意しましょう。

※まずは、冷蔵庫にあるもの、いつも食べているものを一〜二日は食べましょう。

※次に、普段食べているものを食べましょう。

(1) 避難を乗り切る方法

1 冷蔵庫・冷凍庫の中のもの食べる

停電で冷蔵庫が止まったら、腐みの早いものから食べる。

1〜2日分

2 ふだん食べているもの食べる

乾麺(そうめん・パスタなど) インスタント麺類
乾飯 お菓子・パンなど

2〜3日分

※最後に「非常食」を食べましょう。

よう。(普段食べているものも「非常食」になります。例えば、缶詰、乾物、レトルト食品、フリーズドライ食品)

※カセットコンロやボンベを備えておきましょう。

② 家具や家電の固定をしましょう！

※原則は、L型金具で壁下地にネジで固定。それが難しければ、

家具転倒防止グッズの効果

器具の効果

単独使用

組み合わせ使用

【実験概要】
●食器棚(高さ1800mm、自重65kg、収納粉50kg) ●フローリング・床
●震度6強の脈沖・深発地震時の地震波を使用
(家具類の転倒・落下防止対策に関する調査研究会/東風洞防庁)

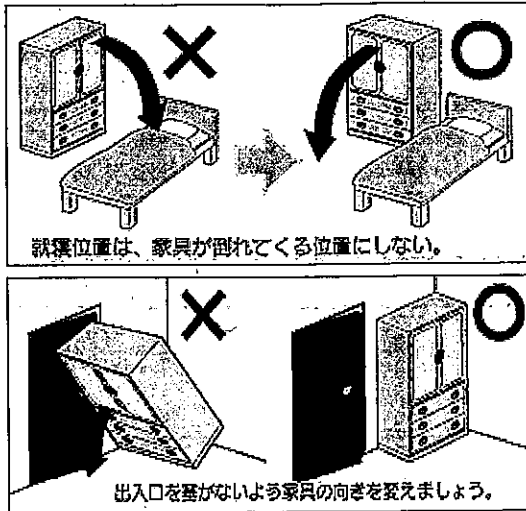
ポール式（突っ張り棒）+ ストック
 パー式またはマット式の組み合わせがよいでしょう。

※寝室に、なるべく家具を置かないようにしましょう。

※家具が就寝位置に倒れてこない向きにしましょう。

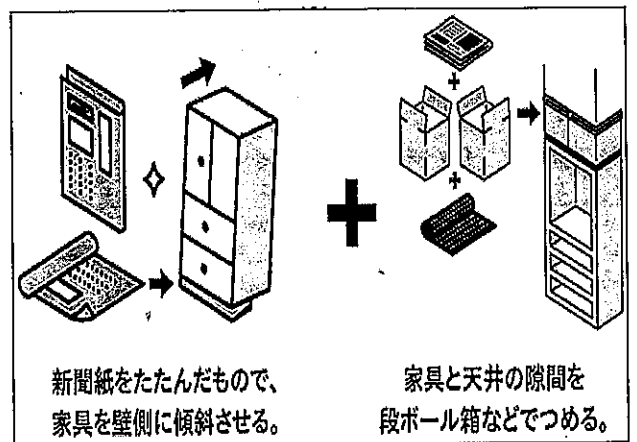
※出入り口を塞がないようにしましょう。

※家具の中の物は、重いものを下に収納することで重心を低くしましょう。



※新聞紙を畳んだもので、家具を壁側に傾斜させましょう。

※家具と天井の隙間を段ボール箱などでつめましょう。



※ガラスの飛散防止をしましょう。（飛散防止フィルム）の代わりに、昼間は薄いレース、夜間はカーテンを引いておくのも可です。

※家具類の上に、落下すると危険な物（ガラス製品など）を置かないようにしましょう。

※照明器具は、直付照明器具に交換するか、数力所天井に固定しましょう。

※引き出しや開き扉には、飛び出し防止器具を取り付けましょう。

※本棚などには、落下を防ぐ抑制テープや器具を取り付ける、

またはすべり止めシートを敷きましょう。

③緊急用トイレの作り方を知っておきましょう！

※家庭のトイレが使えなくなつた時、携帯トイレ、簡易トイレ、段ボールトイレ、仮設トイレ、マンホールトイレなどを使いますが、身の回りで作る緊急用トイレの作り方を知っておくと便利です。（左図参照）

※そのためにも、ゴミ袋、新聞紙、バケツ、段ボール、消臭剤等を日頃から用意しておきましょう。

※「災害用伝言サービス」の使い方「1」をダイヤルする。

●録音は「1」、再生は「2」をダイヤル。ガイダンスが流れる。

●連絡を取りたい被災地の方の固定電話番号及び携帯電話・FAX・IP電話の番号をダイヤル（0XX）-XXXX-XXXXXが

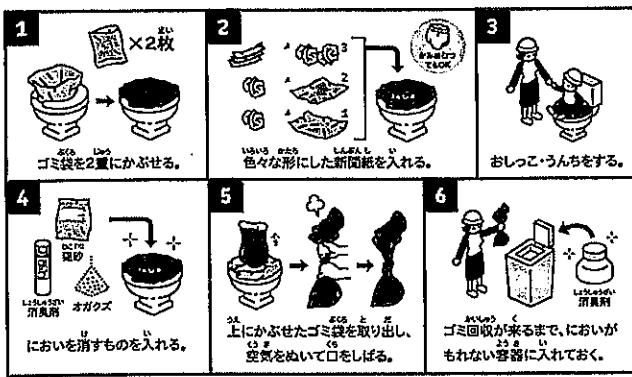
ガイダンスが流れる
 ●伝言の「録音」、あるいは「再生」を行う。

今回の笠松さんのお話は、具体的でも役立つものばかりでした。ここに載せきれないほど大事なことがまだまだあります。ぜひ埼玉県のエトをご覧ください！

♡埼玉県「イツモ防災」で検索
<https://www.pref.saitama.lg.jp/a0401/itsumobo-sai.html>



〈けいたいトイレがたりなくなったら...〉
身の回りのものでつくる緊急用トイレ

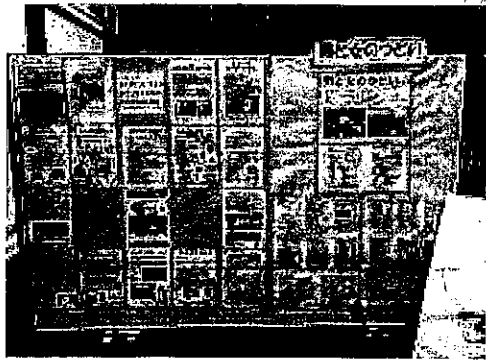


報告

「令和三年度男と女のつどい」を開催

久喜市と「女と男いきいきネ

ットワーク」の共催で、毎年六月に『男(ひと)と女(ひと)のつどい』が開催されています。例年ですと、久喜市中央公民館にて一日、各団体の展示、ワークショップ、舞台発表、講演会、喫茶広場等を行うのですが、昨年は新型コロナウイルスの影響で中止。今年は「できることだけでも行おう！」という事で、展示会のみを七月一〜十五日まで久喜市役所一階ロビーにて開催し、多くの市民



の方に私達各団体の活動をアピールさせていただき併せて、

男女共同参画パネル『わたしたちの声をもっと社会へ』も展示させていただきました。

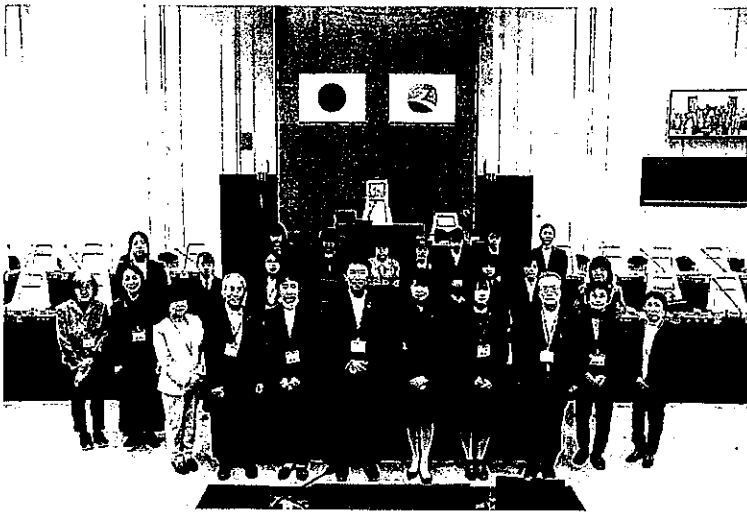
「久喜市いきいき女性議会」の開催

久喜市では隔年「久喜市いきいき女性議会」を開催していることをご存知でしょうか。コロナ禍ではありますが、十分に配慮しながら令和三年十月二十五日に開催されました。打合せはズームにて参加人数を抑える、女性議員の募集を限定し議会議会をスムーズに運ぶなど、議員の皆様にもご協力いただきました。

女性議会は、市内在住・在勤・在学の高校生以上の女性を対象に、久喜市の男女共同参画社会づくりの一環として、女性が市政参加への意識を高め、女性の視点からとらえた意見や要望、提案などをしていただくことを目的に開催しています。そして、女性の市政へ参加する機会の提供が図られ、女性の意

見が傍聴できるとともに、参加議員の市政への関心が高まるという効果が期待できます。

女性議会には、私たち「女と男いきいきネットワーク久喜」が共催団体として参加させていただいております。今年度は久喜市と包括連携しています平成国際大学、大東文化大学の皆様に参加していただきました。あわせて、市内の高校をはじめ幅広い年代の方に参加いただき



それぞれの立場や実体験を踏まえた質問やご発言があり、女性の市政に対する意識の高さを強く感じました。同時に、堂々と発言される姿は大変すばらしかったです。ありがとうございました。

今後も、久喜市との共催による事業を展開していくことが男女共同参画の推進を図る上で、「男女共同参画」を市民の皆様により身近に感じてもらえるものと思っております。(内海)

【編集後記】

久喜市では、性の多様性を尊重し、性的少数者の方々の生きづらさの解消につなげるための取り組みとして、令和三年十月から「パートナーシップ宣誓制度」が開始されました。また、十一月二十三日には、当ネットワークの仲間の白花茉莉(まつり)さんが「久喜市にじいる特命大使」に委嘱され、『性の多様性』について文化会館で講演を行いました。白花さんのご活躍にエールを贈ります。(進藤)

【発行】

女と男いきいきネットワーク久喜

代表 内海弘美(2)8825